

ふるさと 奈良への便り



料理研究家
かいごう
海豪 うるるさん
生駒市出身 東京都在住

真の世界文化都市へ

2歳から高校卒業まで奈良市と生駒市で育った。高校は大阪へ通っていたので、奈良の話題で同級生によくからかわれた。ところが、大学進学から東京に出て、仕事で海外へ行くことも増えると、奈良の出身であることを周囲から羨ましがられる。自分の出身地が世界中で知られている。また専門の食の仕事では奈良に行きつく。無形文化遺産登録された和食でお馴染みの食材も奈良にその起源を持つことが多い。どれも日本の食文化の骨格を作ったばかりか、海を渡り、他国の食文化にも影響を与えている。なんて恵まれた環境の中で育ったのか、故郷への見方が一変した。

これからの時代、文化を通じた世界貢献は益々重要になると確信する。お水取り等、

千年、数百年単位で続く行事が、奈良では歴史上のことではなく今現在のこととして営まれている。このような場所は世界でも類を見ない。瞬時に情報と人がインターネット上で結びつく時代だからこそ、リアルに人が集う場所の価値も高まる。

1300年続く文化の香りが漂う奈良。多くの文化人を魅了し、偉大な作家が名作を生んだ。時や場所を超えて、奈良に息づく文化を世界と共有し、世界中の文化人も魅了できるはずだ。奈良が世界一多くの文化人が集う場所になれば素敵だと夢見る。奈良の魅力を世界に伝えていこう!

人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



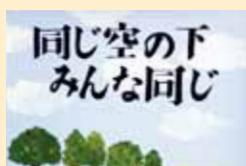
てんいち先生

ひかりちゃん

[今月のポスター]



天理市立朝和小 6年
山本 悠太さん



葛城市立新庄中 2年
木原 大登さん

言葉の壁を越えたコミュニケーション

スマートフォンやタブレットなどの情報機器が旅行の新しい必需品になっているそうです。思い出の一枚を撮影することも、情報や画像をすぐに検索することもできます。

先日、海外旅行中に現地の方と話をする機会がありました。言葉はほとんど話せませんでしたが、相手の考え方や立場を考えながら、タブレットの翻訳サイトを利用したり、撮影した写真を見せ合ったりして交流を深めることができました。話の内容は世間話程度でしたが、お互いの思いが通じ合ったことにとても感動しました。

奈良県を訪問する外国人観光客数は近年、増加傾向にあります。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定です。外国人観光客に道を尋ねられることや外国人とコミュニケーションを取る機会が今後さらに増えていくと思われます。

コミュニケーションの形は、共通の言語を話すことだけに限られません。言葉が通じなくても、コミュニケーションを取って交流を深めることができます。相手を思ってお互いにわかり合おうとする気持ちがまずは大切なのではないでしょうか。

テレビ&ラジオ



県政
テレビ
番組
[奈良テレビ]



県政
ラジオ
番組

■県民だより奈良「なら いいね!」
3月14日(土) 20:28~20:58 「県民だより
奈良」テレビ版

■奈良! そこが知りたい
「紀伊半島大水害を経て~奈良県がめざす振興策とは~」
3月21日(土) 21:00~21:30

■せんとくん通信 「ゆうドキッ!」内の
毎週火曜日 18:30頃~約10分間
「奈良県インターネット放送局」で動画配信中

■県政フラッシュ
毎日22:54~23:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

■県政ほっとライン
FMハイロー(81.4MHz)
毎週月・水・金10:15~、火・木16:45~、土11:45~

■県政HOTインフォメーション
ならどっとFM(78.4MHz)
毎週月・水・金11:15~、18:45~

問 県庁報広聴課 TEL 0742-27-8326

クイズ&プレゼント ○○○に当てはまる漢字を答えてください

Q 県南部・東部地域への移住の支援や、その地域での仕事を創出してもらうための取り組みは?

A ○○○クリエイティブ・リージョン構想 ヒントは4ページ

1月号の答えは“いか”でした。応募総数 1158件。ハガキに答えると、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県庁報広聴課へ。ホームページ(HP www.pref.nara.jp/30222.htm)からも3/1以降、応募できます。

正解者の中から抽選で
御杖村の特産品(こんにゃくとみそ)を
5名の方にプレゼント!



(御杖村提供 TEL 0745-95-2001)

※個人情報は、プレゼント発送以外には利用いたしません。

締め切りは、3月31日(消印有効)